

ファイル分割・復元ソフト

MobileSplit

ユーザースガイド



MobileSplit

Encryption & File division

目次

はじめに.....	3
ソフトウェア使用許諾契約.....	5
インストール方法.....	7
アンインストール方法.....	7
機能.....	8
使用方法.....	9
UI（ユーザーインターフェース）モードでの操作.....	9
ファイールドロップでの操作.....	11
設定の説明	12
機能制限モードでの起動	13
未サポートOSでの起動	14
キー設定.....	15
ファイルの分割に関する事項.....	16
補足事項.....	17

はじめに

特別な機器が無くても、FDが1枚あれば、ファイルの安全を確保できる事を目的として本アプリケーションは開発されました。日頃より重要ファイルを分割し管理する事で、万が一、ファイルが流出しても中の情報は直ぐには使えませんし、解読も困難です。

分割されたファイルを別々に管理する事で、2つの情報が揃わなければ使えない、強力なプロテクトになります。

本アプリケーションは、ファイルの分割を安全に行う事を目的として作成しています。

動作イメージ



動作環境

Microsoft® Windows XP / 2000 (日本語版)

必須ではありませんが、ファイルの書き換えなどを行う関係より、Administrator 権限を持ったユーザーで使用する事が望ましいです。

Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

ソフトウェア使用許諾契約

本プログラムは、お客様が下記の使用条件に同意された場合に使用を許諾します。
下記の使用条件を十分にお読みください。

未登録のプログラム(未レジスト状態)について

未登録のプログラムは 30 日間の試用期間、無料で使用することができます。また、試用期間中は、2 Mbyte までのファイルに対してのみ処理を行う事が出来ます。

この期間以上、継続して使用する場合は、ライセンス登録(解除キーの取得)をする必要があります。試用期間が過ぎてもライセンス登録をしない場合は、使用を中断し、プログラムを削除してください。

1．使用許諾

有限会社パルムソフト(以下【当社】といいます)はお客様(以下【使用者】といいます)に対し、本使用許諾契約にともなうアプリケーション、システムその他のソフトウェア(以下【ソフトウェア】といいます)を使用することを許諾します。使用者はダウンロードにより【ソフトウェア】を所有することになりますが、【ソフトウェア】の権利自体は当社が保有しています。本使用許諾によって、使用者は【ソフトウェア】を1台のパーソナルコンピュータで使用することができます。更に、バックアップ用として、【ソフトウェア】を機械読み取り可能な形式で1部複製することができます。使用者は、ネットワーク上のパーソナルコンピュータの1台1台が【ソフトウェア】の使用許諾を受けているのであれば、【ソフトウェア】をネットワーク上で使用することができます。使用者は、【ソフトウェア】に関する使用許諾契約に基づくすべての権利、バックアップコピー、本使用許諾契約の写しを第三者に譲渡することはできませんが、当該第三者が本使用許諾契約の条項を全部読んだ上で同意することを条件とし、譲渡によって使用者と当社の本使用許諾契約は解除されます。

2．制限

【ソフトウェア】は著作権で保護される著作物、トレードシークレットあるいは他の財産上の権利の対象物ですから、これらを保護するために、使用者は【ソフトウェア】を逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアその他の方法により人間が読み取り可能な形にしてはなりません。使用者は、【ソフトウェア】を変更し、ネットワーク上にて使用し(第1条にて認められているネットワークにおける使用は除く)、レンタル、賃貸、貸付、頒布、あるいは、【ソフトウェア】の全体又は一部に基づき二次的著作物を作成してはなりません。

3．契約の終了

本使用許諾契約は終了するまで有効です。使用者は、本使用許諾契約をいつでも、【ソフトウェア】及びそれらの複製物すべてを破棄することにより終了することができます。使用者が本許諾契約条項のいずれかに違反した場合には、当社から通告することなく、直ちに本使用許諾契約は解除されます。本使用許諾

契約の終了時には、【ソフトウェア】及びそれらの複製物すべてを破棄しなければなりません。

4．【ソフトウェア】に関する保証の放棄

使用者は自己の責任において【ソフトウェア】を使用することを認識し、同意するものとします。【ソフトウェア】は、現状のまま提供され如何なる種類の保証也没有ありません。

当社は、明示的あるいは黙示的なすべての保証を放棄します。ここにいう保証には、商品化・商業可能性・使用目的についての適切性に関する保証を含みこれに限るものではありません。当社は、【ソフトウェア】に含まれた機能が使用者の要求を満足させること、あるいは【ソフトウェア】の操作が停止せずエラーがないこと、【ソフトウェア】の欠陥が修正されることについては保証しません。

更に、当社は、【ソフトウェア】の使用及び使用結果の正確性、適確性、信頼性を保証したり表明したりすることはありません。当社から、口頭あるいは文書で情報やアドバイスがあったとしても、それは、新たな保証を負ったり本保証の範囲を広げるものではありません。もし、【ソフトウェア】に欠陥があった場合は、当社には全く関係のないことであり、使用者自身がその必要なサービスや補修にかかる費用を負担するものとします。

6．責任の制限

当社は、過失も含めた如何なる場合においても、【ソフトウェア】を使用又は使用不能から生じた偶発的、特別、間接損害の責任を負わないものとします。これは当社及び当社の代理人がそのような可能性を通知されていた場合にも同様です。【ソフトウェア】が有償で使用許諾されたときは、如何なる場合においても、当社に責任がある場合の上限の賠償額は、使用者の損害、損失、訴訟費用等いっさいの費用を含めて、使用者が支払った【ソフトウェア】の代金総額を超えないものとします。

7．支配法及び可文条項

本使用許諾契約は、日本法によって統括され、解釈されるものです。本使用許諾契約中の条項が裁判所によって無効と判断された場合でも、残りの条項は効力を有します。

8．契約の完全性

本使用許諾契約は、【ソフトウェア】の使用について、使用者と当社の取り決めのすべてを記載するものであり、本件に関する、従前の契約(口頭、文書の両方を含みます)に優先して適用されるものです。本使用許諾契約に関する改訂、変更は、当社の文書による承諾がない限り一切無効とします。

以上の条項に 1 つでも違反された場合はお客様に付与されたすべての権利は自動的に消滅するものとします。

インストール方法

インストーラーレス版の説明をします。

ZIP 版は、圧縮の展開をしたフォルダー内は、下図の通りです。



“ MobileSplit . exe ” を任意の場所にコピーし、実行して下さい。
特に、インストールは必要としません。

本アプリケーションは、ランタイムライブラリー、DLL 等は必要としません。
“ MobileSplit . exe ” 単体でご使用なれます。

アンインストール方法

インストールで保存した、“ MobileSplit . exe ” および、ドキュメント関係を削除して下さい。

機能

- ・ **ファイルの分割機能**

ファイルの分割は、FD 等のメディアに入れる為の分割ではありません。一つのファイルを分割して保管する事により、一方が盗難などあった場合でも用意にそのファイルを出来ない様にするための為の分割です。

- ・ **ファイルの暗号化機能**

暗号化は、必須ではありません（UI モード時）。

暗号化を行う事により、ファイルのアクセスをある程度制限をかける事が出来ると思っています。暗号化では、暗号・解読にキー 1 を設定し、キーが一致しなければ、ファイルが揃ってもそのファイルを使う事はできません。

キーを忘れると復元が出来なくなりますので注意して下さい。平文のテキストファイルなどは、暗号化しない場合、読めてしまいますので注意して下さい。

1 キーについて

暗号に使用するキーは全部で、3 種類用意しています。キーの詳細は、“キー設定”を参照してください。

使用方法

UI（ユーザーインターフェース）モードでの操作

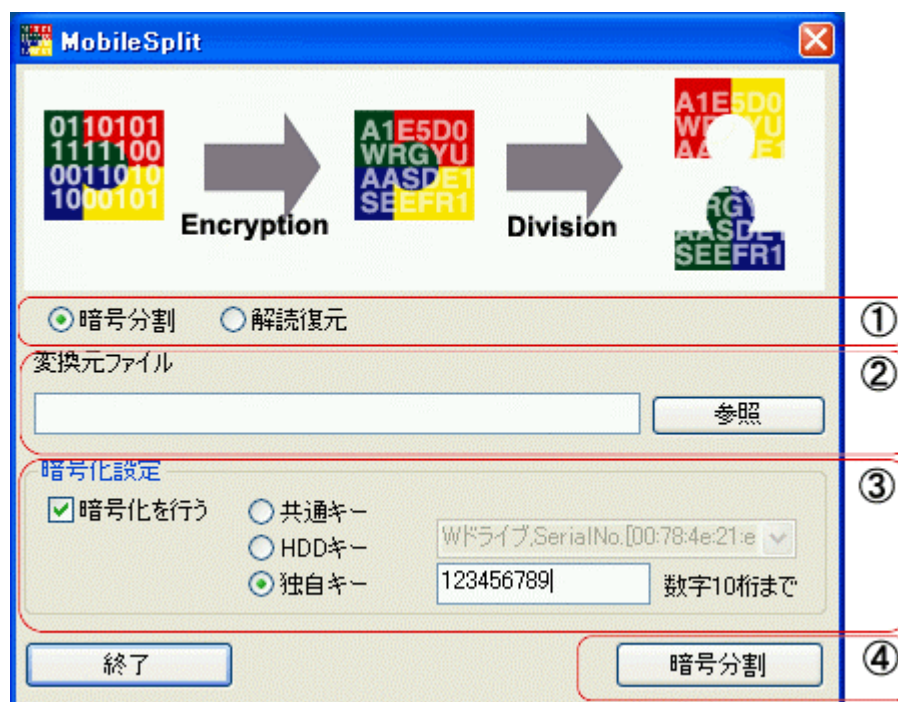
MobileSplit.exe をダブルクリックして起動を行うと右の画面が表示されます。

ファイルの分割（暗号化）と復元（解読）は、全てこの画面で行う事が出来ます。

操作が必要な部分にカーソルが当たると、何をする場所かの説明がバルーンで表示されます。



UI対話モード

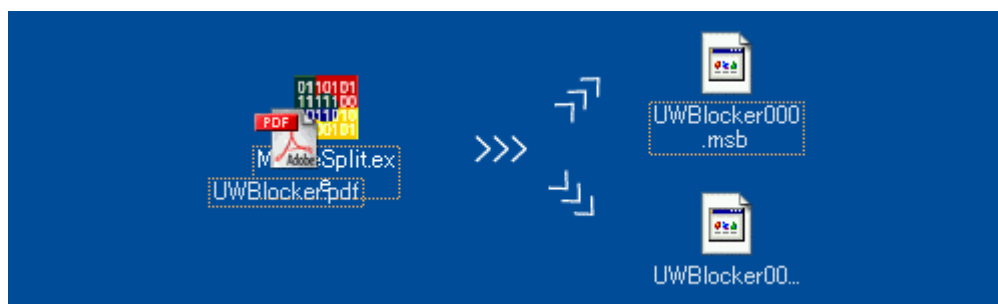


1. より、分割か、復元を選択します。
2. より、参照を押して、処理したいファイルを選択します。
ファイルをこのウィンドウにドロップする事で、ファイルの選択となります。
拡張子が、"msb"のファイルは無条件に復元となります。
3. より、暗号化の設定を行います。暗号化は必須ではありません。
暗号化を行う場合、次の3つのうち暗号化キーを一つ選択する必要があります。
 - ・ 共通キー
 - ・ HDD キー
 - ・ 独自キー各、キーの詳細は、“キー設定”を参照してください。
4. ボタンを押下します。分割、復元が始まります。
5. 終了のボックスが表示されれば、処理は完了です。
分割の場合、拡張子が、"msb"のファイルが2つ出来ていますので、それぞれを別のメディアに保管して下さい。
ファイルの分割ルールは、“分割ルール”を参照して下さい。
復元の場合、拡張子が "msb" のファイルは削除され、元のファイルが復元されます。

ファイルドロップでの操作

ドロップモードとは、MobileSplit.exe 自体に、分割を行いたいファイルをドロップする事で、設定に従いファイルを暗号化分割を行うモードです。 ドップモード時に暗号化で利用できるキーは、ドロップキーか共有キーです。何も設定を行っていない場合には、共有キーが使用されます。

キー設定に関しては、“キー設定”を参照の事。

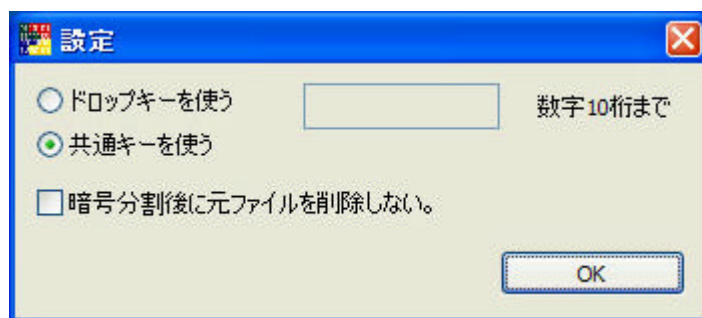


上の図の様な動作となります。分割されたファイルは、元ファイルが存在した場所に作成されます。

ドロップによる復元（解読）は、行えません。復元（解読）を行う場合は UI モードにて行って下さい。

設定の説明

設定画面では、ドロップモード時の暗号化に使用するキーの設定を行う事が出来ます。
また、分割後に分割元ファイルの削除を行わない設定についても行えます。



機能制限モードでの起動

本ソフトウェアは、シェアウェアです。一定期間の試用を試みる事が出来ます。継続して使用して頂く場合には、ライセンス登録が必要です。

未登録時の場合、起動時に下の表示がされます。



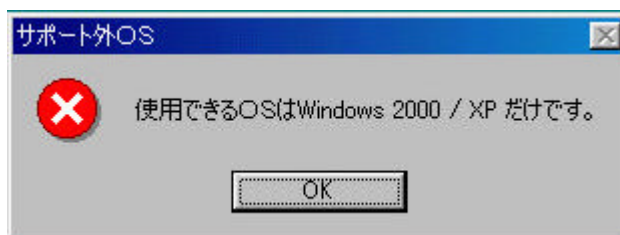
継続使用を行う場合には、ライセンスの登録をお願いいたします。

十分に動作確認を行い、やりたい事が出来るソフトか確認の上、登録をお願い致します。

機能制限モードでは、2 Mbyte 前後までのファイルに対して分割が出来ます。機能制限モードにおいても、復元はサイズ制限などはありません。

未サポートOSでの起動

右のメッセージが表示された場合、実行を行おうとしているOSでは実行できないので、プログラムを終了します。

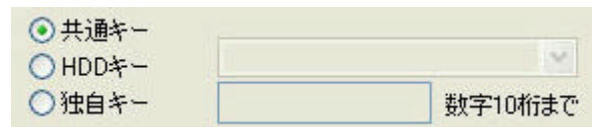


キー設定

暗号化を行う場合には、キー設定は必ず必要になります。使用用途に合わせてキーの設定を行って下さい。キーを間違えると解除はできません。

1.共有キーについて

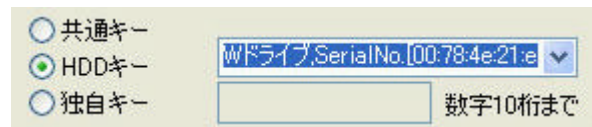
共有キーは、本アプリケーション全ての共通のキーとなります。従って暗号としての意味は、著しく低下しますので、それを理解した上でご使用下さい。



The screenshot shows a key selection interface with three radio buttons: '共有キー' (Common Key), 'HDDキー' (HDD Key), and '独自キー' (Unique Key). The '共有キー' option is selected. To the right, there is a text input field and a label '数字10桁まで' (Up to 10 digits).

2.HDDキーについて

これは、OSにより取得できるドライブ情報のシリアルを元に作成しています。解読は、同じシリアルを持つドライブが存在すると出来ますので、ネットワークドライブなどを使っの暗号化には注意して下さい。

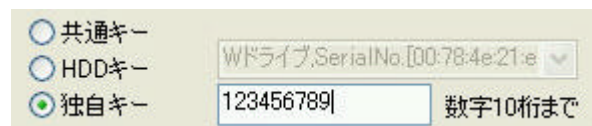


The screenshot shows the same key selection interface. The 'HDDキー' option is selected. The text input field now contains 'Wドライブ,SerialNo.[00:78:4e:21:e]' and the label '数字10桁まで' (Up to 10 digits) is still present.

3.独自キー

独自キーは、ユーザーが自由に設定できる10桁以内の数字キーです。

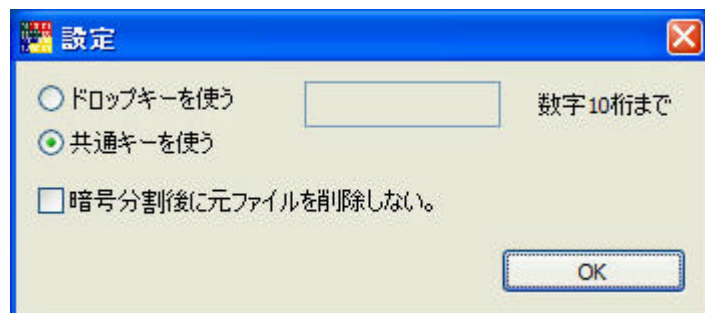
4.ドロップキーで暗号化した場合には、この独自キーにドロップキーを入力し解読する必要があります。



The screenshot shows the same key selection interface. The '独自キー' option is selected. The text input field now contains '123456789' and the label '数字10桁まで' (Up to 10 digits) is still present.

4.ドロップキーについて

設定画面で、設定を行う事の出来るドロップキーは、ドロップモードでの動作時に使用されます。復元を行う際には必要となりますので、その事を考慮の上、10桁以内の数字を設定して下さい。ドロップキーが設定されていない状態のファイル、ドロップは共有キーを使用します。ドロップ動作での使用を行う場合、出来るだけドロップキーの設定をお勧めします。



The screenshot shows a dialog box titled '設定' (Settings). It has three radio buttons: 'ドロップキーを使う' (Use Drop Key), '共通キーを使う' (Use Common Key), and '暗号分割後に元ファイルを削除しない。' (Do not delete original files after encryption). The '共通キーを使う' option is selected. There is a text input field and a label '数字10桁まで' (Up to 10 digits). An 'OK' button is at the bottom right.

注1 暗号化されたファイルにはキーに関する情報は含まれて降りませんので間違ったキーで解除を行った場合、更にそのキーで暗号化を行う事になります。このような状態になると解除が大変難しくなりますので、ご注意下さい。

もし、キーの自体が不安な場合には、分割ファイルのバックアップをとり、復元する事をお勧めします。

ファイルの分割に関する事項

分割は必須となっています。分割については、次のようになっています。

・ファイルの容量

- 2 M未満の場合 : ファイル全体を2分割します。
- 2 M以上の場合 : ファイル1->全容量 - 1 Mbyte
ファイル2->1 Mbyte

例：123kbyte のファイルの場合 62kbyte のファイルが2つ作成されます。

5Mbyte のファイルの場合、ファイル1 が4 Mbyte、ファイル2 が1Mbyte となります。

・なぜ1 Mバイトなのか？

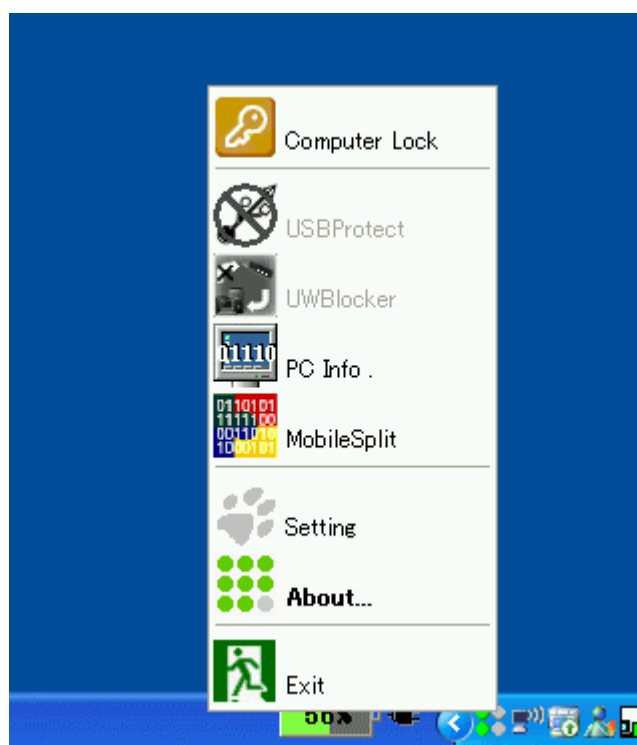
MobileSplit は、特定のメディアによる分割ファイルの持ち運びを考えておりません。既存の PC でよく使われる媒体を考え、1 Mbyte としました。分割されたファイルの一部の持ち運びには、次のメディアを想定しています。

- ・フロッピーディスク
- ・C D / D V D - R
- ・M O
- ・U S B メモリー
- ・シリコンメモリー（コンパクトフラッシュ・S D / M M C カードなど）
- ・外付けH D D

メディア容量が一番小さいと思われるフロッピーディスクにサイズをあわせました。

補足事項

現在、弊社製ソフトの起動に便利なランチャーソフトを用意しております。詳しくは HP をご確認ください。デスクトップの整理にも一役買います。



MobileSplit ユーザーズガイド

2005 年 3 月 06 日 初版

著作 有限会社 パルムソフト

<http://www.parlmsoft.com>

©2005 Parlmsoft, Inc.